



窪川高校の「夢・志」シンポジウムが開催されました

1月22日、窪川四万十会館で、「総合的な学習の時間」学習発表会と「夢・志」シンポジウムが開催されました。

生徒発表は1年生が「地域調べ学習」、2年生が「職場体験学習」、3年生が「進路実現に向けて」というテーマで発表しました。

シンポジウムのパネルディスカッションでは5名のパネリストが、「四万十町以外の出身者から見た四万十町」、「今までの取り組みと四万十町の将来」など、四万十町と自分の将来を見つめて未来を描くきっかけとなる意見を多く述べました。また、地域活性化の考え方としてグローバルとローカルを合わせた『グローカル』という造語が紹介されました。

開催後に地域の事業所や保護者などに対して行ったアンケートからは、「高校生の発表態度がよい」「高校での活動が分かった」などの開催に好意的な意見が多く寄せられました。



パネルディスカッションの様子



会場の様子



高知県市町村対抗駅伝競走に四万十町から2チームが出場

1月26日、25市町村から42チームが参加し、室戸市から安芸市までの46.5km（8区間）のコースを力走しました。

四万十町Aチームは5区の芝陽盛選手（高知農高）が区間賞を取る見事な走りを見せ、7位入賞、またBチームも21位と大健闘しました。

また、寺田和正選手が四万十町代表として30年連続出場表彰を授与されました。



寺田和正選手



芝陽盛選手